

ひょうたん池

桜台小 学校だより
令和2年9月18日
第18号



ひょうたん池に再びスイレン[※]の白い花が咲き始めました。(※今までハスとっていました。) 開花時期は長くて、5月～10月頃と言われていて、ひょうたん池でもかわるがわる咲いています。1度目は5月頃にたくさん咲きました。同じ池には、「がまの穂」が付き始めています。こちらは、「フランクフルトみたい!!」と子どもたちは言っていました。

園芸委員会から草花クイズが出されました



Q：花だんに咲いている花のうち、四日市市の花はどれでしょう。①サルビア ②マリーゴールド ③キバナコスモス

こんな問題が6問、児童玄関に掲示されました。園芸委員さんたちが、自分たちで世話をしている花だんに咲く花から出題しました。

本校には9つの委員会があります。望ましい集団活動を通して、個性の伸長を図り、よりよい生活や人間関係を

築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、自己を生かす能力を養うことも目的としています。園芸委員会ではありませんが、自分たちで創意工夫をして、学校生活が少しでも豊かになるような活動を進めることは、とてもよいと考えます。

園芸委員会はこのようにクイズを出すことだけではなく、草花の命をあずかる委員会です。毎日の水やりや草取りなどの世話があって、今のような花が咲き誇る花壇になっているのです。日々の活動が継続されることも大切な委員会活動です。

プラスワンの取り組み



「プラスワン」は、家庭学習+1（プラスワン）のことです。自分で考えて、もう一つプラスする家庭学習のことです。学校で学習したことを定着させるために、また、自ら学ぶ力をつけさせるために進めてきました。学年ごとに、参考にできる子どものノート

を玄関の掲示板に掲示するようにしています。1年生は、この2学期から掲示を始めました。掲示板の前に立ち止まって、ノートのコピーを見ている子どもたちの姿をよく見かけます。家庭学習の時間のめやすは、1・2年生が30分、3・4年生が45分、5・6年生が60分としています。


家庭学習の意義として①継続は力なり ②生きた学び ③家族の絆の3点を考えています。保護者の皆さんには、励ますことと誉めることで、学ぶ意欲を高める関わりをお願いします。あわせて、学習に集中できる環境づくりをお願いします。

- ・テレビを消す
- ・机上の整理させる
- ・下敷きを使わせる
- ・決まった時間に学習させる
- ・丸が付けられる内容ならつけてあげる
- ・必ず直しをさせる
- ・コメントを入れてあげる

4年生図工科「スパイラルドローイング」



9月になって、児童玄関にある掲示板に4年生の図工科デザイン作品「スパイラルドローイング」が掲示されました。作品としては、B5サイズほどの小さいものです。直線や曲線を規則正しく、同じ方向に回転させていくことででき上がった作品です。中には色付けをして、作品に深みを出した子どももいました。少しずつ規則的に線をずらしていくだけで、立体感のある不思議な作品になりました。

<お願い> 運動会の練習が始まってきました。新型コロナウイルス感染症対策だけではなく、熱中症対策として、適度な休憩と水分補給の他に、昇降口への冷風扇の設置、体育館への扇風機の設置など、取り組みを進めています。ご家庭でも、子どもたちの体調に気をつけてあげてください。(文責 矢田 )